

6月27日、岩国錦帯橋空港ターミナルビルロビーで「七夕イベント～星に願いを～」がありました。

このイベントは、開港後初めての夏を迎えることを記念したもので、川下幼稚園の園児17人が「たなばたさま」と「きらきら星」を合唱しました。その後、園児たちは、短冊に「海上自衛隊員になりたい」や「幼稚園の先生になりたい」など、思い思いの願い事を書き、浴衣姿の全日空の女性スタッフに手伝ってもらいながらササに結び付けていました。

七夕イベント 錦帯橋空港

6月27日

星に願いを





ぎこちない手つきで 一生懸命作る

6月1日、由宇保健センターで、チャレンジ道場「こどもクッキング」が開催され、26人の親子が参加しました。

子どもたちは、ぎこちない手つきで野菜を切ったりフライパンを扱ったりしていましたが、最後には、タコライスやオレンジゼリーなど、色鮮やかな料理が完成しました。



住民『憩いの場』オープン！

6月1日、周東町ひよじ地区で「やすらぎ館」のオープニングセレモニーが行われ、地元の人や関係者が多数参加し開館を祝いました。住民の憩いの場にしようと、閉館となっていた昆虫美術館を、ひよじ夢プラン振興会員の手により約1年をかけて改装しました。式典の後、参加者は展示品を熱心に見ていました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



おいしい”さつまいも”になぁ〜れ♪

6月16日、本郷町中山地区の畑で、三世代が交流しながらサツマイモの植え付けが行われました。前日の大雨で畑がぬかるんでいたため、子どもたちは泥まみれになりながらも頑張って植え付けをしていました。秋には、収穫したサツマイモでお菓子づくりを体験する予定です。



野鳥への知識を深める

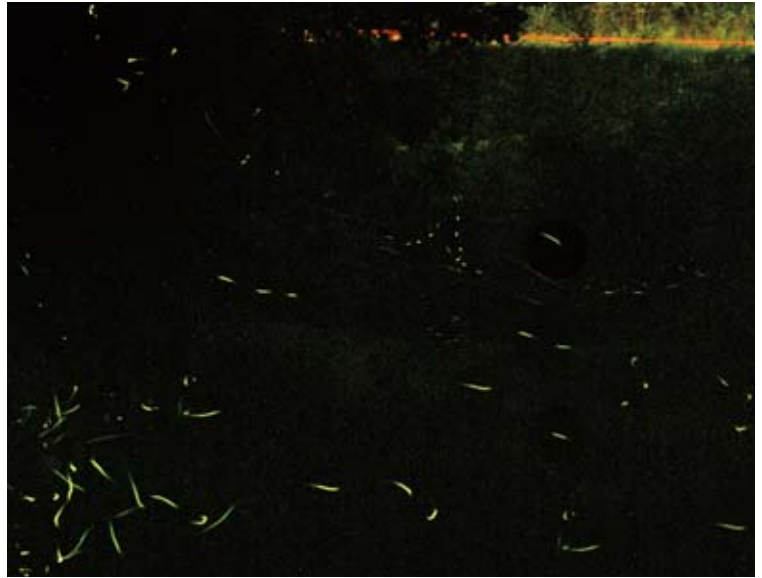
6月21日、宇佐川小学校で毎年恒例のバードウォッチング教室が開催されました。雨で野外でのバードウォッチングはできませんでしたが、教室内でクイズやゲームを織り交ぜながら、野鳥について学びました。参加した児童や地元住民の皆さんは、錦町付近でも観察できるカワガラスなど、さまざまな野鳥の知識を深めました。



日本生まれの 工芸品を初体験

6月19日、美川コミュニティセンターで「草びいどろ〜お花のコサージュ作り〜」が行われました。

本物のブタの皮で作られた「草びいどろ」を自分の好みの色に塗り、ドライヤーで乾かしました。参加者は、興味を持って熱心に取り組み、お互いの出来栄を比較するなど、楽しく素敵なコサージュに仕上げていました。



幻想的な、光の乱舞

6月8日、旧長谷小学校周辺で「第2回ホタル観賞の夕べ」が開催されました。大正琴の演奏や島岡心さんのホタル講話がありました。蒸し暑い日に、ホタルが多く見られる、この日がまさにホタル日和。辺りが暗くなるとホタル観賞が行われ、ホタルが乱舞する幻想的な景色を見ることができました。



自転車の交通ルールを競う

7月6日、山口市の県総合交通センターで「交通安全子供自転車山口県大会」が行われ、玖珂小学校の児童8人が出場しました。この大会は、交通安全意識の高揚などを目的として行われており、玖珂小学校は上位に入賞。昼休みや放課後に練習し、交通ルールを覚えたり運転技術を磨いたりした成果を発揮しました。



世界的な数学者に教わる

6月28日、岩国小学校で、数学界で最も権威のある賞といわれる「フィールズ賞」を受賞された名誉市民の廣中平祐さんが、特別授業を行いました。

授業は、6年生約130人に対して行われ「感性豊かな子どもたちに知的な刺激を与えたい」との廣中さんの思いから実現し、努力の大切さなどを話されました。